その他の重要な操作について

- 1. 新年度になったら
 - ▶ 初期設定のボタンを押して、西暦年度を変えてください。

<mark>孫</mark> 初期設定1	×
ライセンス登録	<u> </u> 開じる(<u>c</u>)
西暦 2018 年度	
法人の名称 あさがお保育園	
代表者氏名 住所 電話	 職印1 風長 職印2 副風長 職印3 (1)
G	職印5 祖当者
パスワード 4桁のパスワード(数値)を入れてください。	

2. 古い献立データの一括削除

▶ 補助作業メニューの中の献立データの削除を実行します。

🐅 kondate_DEL	-		x
献立データの削除			
削除範囲の指定 2015/04/01 国 ~ 2016 実 行 ×キ・	8/03/3 ャンセノ	31 <u>国</u> レ	

【補足】

- ▶ 過年度のデータは献立複写などで利用できますので、必ずしも削除する櫃王はありません。
- ▶ ただし、大量のデータ処理をしますので、古いデータは"栄養計算ソフト"のバックア ップコピーを取ったあとで、削除すると計算の負担は軽減されます。 バックアップを取ったフォルダは名前を付けて保存してください。

- 3. バックアップコピー
 - ▶ バックアップコピーのボタンを押して、保存先を次のように指定して実行してください。 次の例は、Cドライブにバックアップコピーが作成でいます。

🌇 データのパックアップ	-		×		
時系列のバックアップコピー					
① 保存方式を選択してください。		_			
 ● 時系列保存 ○ 上書保存 					
「時系列保存】 現在の日時フォルダを作ってその中にバックアップをとりま 月に一度は作っておくと、この日時のデータに遡ることがで 【上書保存】 上書していきますので、常に最新のデータのみが保存されま	す。 きます。 す。	-			
② 保存先を指定して下さい。					
保存元パス名 C:¥栄養計算					
↓ 保存先バス名 ○¥栄養計算保存		a			
C¥栄養計算保存¥2017年03月03日16時15分					
にデータ	が保存され	こます。			
【例】 D:¥会計データBackup¥ Dドライブの「会計データBackup」のフォルダの中にコピ 保存先にデータフォルダが無い場合は自動的に作成します 【注意】	ーします	•			
[¥]マークは、半角文字です。 保存メディアは、HD、MO、DVD-RAM、USBメモリー等 K CD-RW,DVD-RWは使用できません。	:してく)	ださい。			
実行 メキャンセル					

- ▶ "栄養計算"のフォルダを Windows の操作で、USB メモリーなどにコピーしても構いません。
- ▶ 複数個所にバックアップコピーを取りながら運用してください。

- 4. データが不調になった場合
 - ▶ 正常なバックアップデータから復元することを原則としますが、 補助作業メニューの中の"データテーブルの調整"を実行すると、改善する場合もあり ますので、試してみてください。

	_	x
データテーブルの再構成		
この処理は、データテーブルを変更しますので、必ずデータのバックアップを 行ってから実行してください。		
再構築の実行 この栄養計算ソフトは次の主要なテーブルで構成しています。		
食品マスター(SyokuM) 料理マスター(RyoriMdat RyoriD) 献立マスター(kondateM kondateM2 konateM3 kondateD kondateQ) これらのテーブル問で何らかの異常が生じた場合、この処理を実行すると		
テーブル間の関係を再編成して、連携関係の無いレコードは自動的に削除できます。		